

JA全農ウィークリー

2面

長澤会長ら台風19号被災地視察訪問

(広報・調査部)

6面

カナダの穀物エレベーター4基完成(畜産生産部)



カナダに完成した穀物エレベーター(6面)



大分県別府市のホテルで外国人宿泊客に農泊をPRする全農職員(6面)



長澤会長ら台風19号被災地を視察訪問(2面)



3 3連が連携し初の営農経済事業に関するJA実践支援の合同説明会(経営企画部)

4-5 「JA全農2019ITTFチームワールドカップ東京大会」11月6日開幕会場で卓球と「ニッポンの食」を楽しむ企画展開(広報・調査部)

6 ラグビーW杯に合わせ大分で農泊PR(くらし支援事業部)

10月9日は「^{1 0 0 9}センキュー!! 仙台牛の日」を記者発表(宮城県本部)

7 「埼玉県の農業」にまつわる写真を募集(埼玉県本部)

11月9、10日にファーマーズ&キッズフェスタ2019(耕種総合対策部TAC推進課)

スポーツイベントで国産もち米PR(米穀部)

8 エーコープマーク品公式Instagramで『いいね!&フォローキャンペーン』(くらし支援事業部)

「JA全農 COUNTDOWN JAPAN」プレゼント(広報・調査部)

JAタウンショップ紹介
博多うまかショップ(JA全農ふくれん)

Web版JA全農ウィークリーは
こちらから



<https://www.zennoh-weekly.jp/>

Web
限定

「石川佳純(かすみん)牛丼」発売(広報・調査部)

アイドルグループ「虹のコンキスタドール」を
全農の食の応援団に任命(広報・調査部)



『JA全農ウィークリー』の
ツイッターはこちらから



長澤会長ら宮城、福島、長野、茨城、栃木の台風19号被災地を訪問 復旧・復興に向けグループ一丸となり全力で支援

長澤豊会長ほか全農役員は、台風19号で被災した宮城県、福島県、長野県、茨城県、栃木県を訪問しました。
【広報・調査部】

長澤会長は、野口栄専務とともに、10月24日に宮城県と福島県を、25日に長野県を訪問し、浸水被害を受けた農地やJA倉庫などを視察しました。

また、大澤憲二副会長は、高尾雅之常務とともに10月25日、同じく台風19号で被災した茨城県・栃木県を訪問しました。

長澤会長は、「共に助け合うという協同理念の下、引き続き被災地の早期の復旧・復興に向けて、JAグループ一丸となり全力で支援していきたい」と述べました。

長野



JAながの管内で浸水した選果場を視察した長澤会長（手前右から2人目）、野口専務（同1人目）

宮城



JAみやぎ仙南の浸水した倉庫。大量の米が廃棄処分となる。右から長澤会長、JAみやぎ仙南の浅野清組組合長、高橋正宮城県本部会長、大友良彦宮城県本部長。

茨城



JA 茨城県中央会の佐野治会長（左）にお見舞を渡す大澤副会長

福島



JAふくしま未来管内の浸水したハウス（キュウリ）

栃木



JA 栃木中央会の高橋武会長（左）にお見舞を渡す大澤副会長



浸水した米倉庫（福島県郡山市の県本部子会社施設）

営農経済事業に関するJA実践支援の合同説明会開催

初めて3連（全中・農林中金・全農）が
合同で開き今後のすすめ方を確認

金融緩和の影響を受け預金奨励の見直しや貸出金利などの減少が見込まれる中、JAの経営基盤強化は喫緊のJAグループの課題となっています。全中・農林中央金庫・全農の3連が連携した一体的取り組みを進めることを目的に10月31日、県域JA、県域・全国連合会の役職員と農水省、農業メディアなど総勢260人が参加し、「営農経済事業に関するJA実践支援の合同説明会」が開かれました。【経営企画部】

説明会では、全中から「JA

経営をめぐる情勢」、農林中央金庫から「JA営農経済事業の成長効率化プログラム」、全農から「第2四半期を終えてのJA支援の取り組み状況」について報告がありました。

JA新いわての畑中新吉専務から、JAと岩手県本部が連携して取り組んだ見える化プログラムの感想や今後の実践に向けた意気込みについてお話をいただきました。また、全農からも広島県本部の豊田哲也副本部長が「JA支援にかかる広島県の取り組み」として、JAの課題を踏まえた事業戦略のさまざまな実践事例やJA庄原における見える化プログラムの実施したJA支援

の活用法を紹介しました。今後の方針として、これまでの取り組みを踏まえ、JA支援を①JA課題への対応、②JA域を超える課題への対応と大きく分類し、これらをすすめるうえで、中央会系統・信用系統と連携したJA事業の見える化も活用していくことと整理しました。とりわけ、JA域を超える課題に対しては、課題ごとに県域または広域のマスタープランをもとにすすめていくことを示しました。

全農による JA 支援の取り組み

各県域でJAのニーズに沿って確実に取り組みをすすめる

JA課題への対応 【事業別課題解決】

全JAに対して取り組みを加速

経済連・県本部主体

JA域を超える課題（広域・県域）への対応 【マスタープラン】

地域別に優先順位をつけて確実に実践

経済連・全農（本所・事業所・県本部）協働

JAに提案

JA 事業の見える化 【JA 収支分析の共有】

課題解決・改善効果の根拠等に活用

本所JA支援課主体



前回（4月23日）のJA経営基盤強化に向けたJA支援説明会

「JA全農2019-ITTFチームワールドカップ東京大会」

会場で卓球と

「ニッポンの食」を

楽しむ企画を展開

全農が特別協賛する「JA全農2019-ITTFチームワールドカップ東京大会」が11月6～10日、東京・千駄ヶ谷の東京体育館で行われます。「ニッポンの食」で心をひとつに、「ニッポンエール」を大会コンセプトに、全農グループ一体となって大会を盛り上げます。

【広報・調査部】

今大会は世界選手権と並ぶ、世界三大タイトルの一つであり、各国のトップクラスの卓球選手が出場。日本からは全農所属の石川佳純選手も出場します。

白熱の代表選手争いが佳境を迎え、世界が注目する団体世界一決定戦を全農グループ一体となって盛り上げます。

全農は、2011年から卓球日本代表オフィ

11/8-11/10【屋外】

どど〜んとどんぶりでスポーツ応援 どんぶり販売

全農とJA全国女性組織協議会（JA全女協）との共同企画「どんぶり47プロジェクト」。

47都道府県のオリジナルどんぶりの中から8種類を販売します。

農協牛乳を使用したミルク豚汁も販売!

タイムスケジュール

11/ 8(金) 14時～19時

11/ 9(土) 10時～19時

11/10(日) 11時～19時

「どんぶり」は、スポーツの栄養だ。

全農 ZEN ROH

全国のJA女性組織の皆さん「JA全国女性組織協議会」

レシピやプレゼント応募は、特設サイトから。【東京】JA全農 03-3581-1111 <https://donburi47project.jp/>

11/8-11/10【屋外】

フотスポット 巨大などんぶりモニュメントに
絵馬を飾って卓球ニッポンを応援!



体育館前の広場に、どんぶりをモチーフにした巨大なモニュメントを設置。

オブジェに絵馬を飾って卓球日本代表選手の皆さんを応援しよう!



11月6日
開幕

テレビ東京、BSテレ東で中継放送!!

番組名: JA全農 卓球ワールドカップ団体戦 2019 TOKYO

放送日: 11/6(水)~10(日)

放送局: テレビ東京、BSテレ東

詳しくはこちら



大会概要

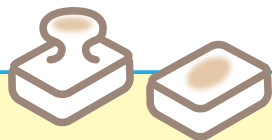
- (1) 大会名称: JA全農2019ITTFチームワールドカップ東京大会
- (2) 開催期間: 令和元年11月6日(水)~10日(日)
- (3) 開催場所: 東京体育館(東京都渋谷区千駄ヶ谷)
- (4) 来場者数: 2万人(想定)
- (5) 参加選手: 【男子】張本智和選手、丹羽孝希選手、水谷隼選手、吉村真晴選手、神巧也選手
【女子】伊藤美誠選手、石川佳純選手、平野美宇選手、佐藤瞳選手
- (6) URL: <http://www.japantabletennis.com/2019twc/>

シャルスポンサーとして、日本代表選手を「ニッポンの食」で応援しています。会場では体育館内外にブースを出展。全農がJA全国女性組織協議会(JA全女協)の協力を得て8月から実施している「どどん!とどんぶりでスポーツ応援キャンペーン」にちなみ、47都道府県のオリジナルどんぶりの中から8種類を販売するフードエリアやフォトスポットなど、卓球と「ニッポンの食」を楽しんでいただける企画を展開します。

チケットをお持ちでない方も、屋外ブースはご利用いただけますので、ぜひお越しください。

11/9-11/10【屋外】

お餅の無料配布



限定500個のお餅を11/9(土)~10(日)の2日間、無料で配布します。

餅は持久力を必要とするスポーツにピッタリの食材です。

タイムスケジュール

11/9(土) 12時30分~

11/10(日) 12時~

11/9 13時~【屋外】

ラジオ番組公開生放送

11/9(土)13時から、ラジオ番組「JA全農 COUNTDOWN JAPAN」(TOKYO FM系列38局ネット)を会場から生放送します。ゲストに、若手俳優の結木滉星さんを迎え、会場の盛り上がりを伝えます。

11/6-10【屋内】

国産素材にこだわった全農の商品販売・紹介 待望の第2弾 石川佳純選手監修の 「石川佳純(かすみん)牛丼」も!

全国各地の飲料やドライフルーツなど、国産素材にこだわった全農グループの商品を販売します。大好評販売中の「石川佳純(かすみん)カレー」に続き、石川佳純選手のこだわりのつまったオリジナル牛丼も会場内売店にて先行販売します(11月下旬販売予定)。

また、農協シリーズから農協牛乳・農協珈琲・農協ヨーグルトを試飲いただけます。



11/6-10【屋内】

47都道府県オリジナルどんぶりと一緒に来場記念フォトを撮影! 抽選でお米や全農オリジナル商品も当たる!

体育館内に設置するどんぶりモニュメントに、47都道府県それぞれの特産品を使用したオリジナルどんぶりの食品サンプルをコレクションし、フォトブースを展開します。また、撮影した写真をSNSへアップした方を対象にJAタウンギフトカードや「石川佳純(かすみん)牛丼」など全農オリジナル商品が当たる抽選会も開催します。

11/9(土)~10(日)には、47都道府県の精米と米俵、国産の野菜・果物を使用したウェルカムアートも展示します。



News!



カナダの穀物エレベーター4基完成

年間130万トンの大麦、小麦、ナタネを集荷

畜産生産部



完成した穀物エレベーター

新施設は、生産者からの穀物受け入れで予約制ドライブスルー方式を採用するなど効率的な施設となっています。

来年12月には、輸出台バンクーバーにGCC社が合併で設立した船積み施設(FGT社)が完成し、カナダ産飼料穀物等のサプライチェーンが出来上がる予定です。

グレインズコネクト・カナダ・オペレーションズ(GCC社)の、カナダ・アルバータ州ハクスリーに建設中だった4基目の穀物エレベーター(集荷施設)が完成し、9月23日から穀物の受け入れを始めました。予定していた4基がすべて完成し、年間130万トンの大麦、小麦、ナタネの集荷体制が整いました。

News!



ラグビーW杯に合わせ大分で農泊PR

外国人旅行者からも高い関心

くらし支援事業部

外国人宿泊客に農泊をPRする
全農職員



W杯観戦で宿泊した方を中心に、農泊の説明や九州地区の農泊実践地域のパンフレット配布、宿泊先紹介、アンケートなどを実施しました。外国人からは、農泊先や農家体験などへの質問がありました。

くらし支援事業部は10月9、10日、ラグビーワールドカップ(W杯)開催地、大分県別府市のホテル別府パストラルで(株)農協観光と協力し、「農泊」をPRしました。

News!



10月9日は「センキュー!! 仙台牛の日」

県知事も出席し都内で記者発表会開く

宮城県本部



記者発表会に出席した村井知事(中央)ら関係者

宮城県本部は今後とも「仙台牛」の普及活動に努めていきます。

仙台牛PR動画はこちら↓



村井嘉浩宮城県知事、大友良彦県本部長をはじめ、報道関係者など100人が出席。仙台牛PR動画にも出演いただいたユーチューバーの木下ゆうかさん、お笑い芸人のパンサー尾形貴弘さん、安田レイさんなどがイベントを盛り上げました。

宮城県本部は10月9日、東京都内で「10月9日は仙台牛の日!!」記者発表会を開きました。



「埼玉県の農業」にまつわる写真を募集

「あぐりフォトひろば」3部門で開催

埼玉県本部



昨年の入賞作品「Happy Birthday!!」。
全て埼玉県産の野菜で作った花束

埼玉県本部はホームページ上で、今年度もデジタル農業写真コンテスト「あぐりフォトひろば」を開催中です。

応募部門は三つ。①わが家のおにぎり②お料理・スイーツ③その他（埼玉県内の農村風景など）※。受付は、来年1月15日まで。

応募作品の中から、当サイトでの投票などで選出された上位10名様に、賞品（埼玉県産「彩の国黒豚味噌漬けセット」）を進呈。また、抽選で投票者5名様にもプレゼントがあります。

※①、②部門は埼玉県農畜産物を使用のこと。簡単なレシピも一緒に投稿してください。

公式HPはこちら



11月9、10日は子どもと日比谷公園へ

プロ農業者が農業の魅力を紹介

耕種総合対策部TAC推進課



全農ブースの折り紙教室に参加する親子連れ(昨年の様子)

全農が協賛する「第10回ファーマーズ&キッズフェスタ2019」が11月9、10日、東京都千代田区の日比谷公園で開かれます。

全国のプロ農業者が、こだわりの農産物の提供、子ども向けのワークショップやステージなどにより、農業の魅力を紹介します。

全農ブースでは、野菜の詰め放題、野菜や果物を作る折り紙教室を開くほか、国産農産物がもらえるクイズを行います。

お子さまとともに、ぜひお越しください(期間中、東京体育館での卓球W杯にもお越しください。詳しくは4〜5面)。

公式HPはこちら



スポーツイベントでもちを配布

新潟・札幌で国産もち米をPR

米穀部



サポーターに焼き餅を配りPR(新潟市)

全農は、10月5日のサッカーJリーグ公式戦(新潟市)と、6日の札幌マラソン(札幌市)で焼き餅、赤飯の試食配布と国産もち米に関するパネル展示を行いました。

当日は両会場ともに天候も良く、多くのサポーター、ランナーが長い列をつくる大盛況となり、予定した全量をご試食いただきました。

今後もマラソン大会を中心に国産もち米の消費拡大への取り組みを強化し、もち米マーケットにおけるスポーツ食のポジショニングを確立していきます。



抽選で5名様にギフトセットが当たる

エコープマーク品公式Instagram 『いいね!&フォローキャンペーン』



全農は11月1~30日、エコープマーク品公式Instagramで、『エコープマーク品 いいね!&フォローキャンペーン』を実施します。【くらし支援事業部】

当アカウントは昨年11月の開設以来、職員自らが商品のこだわりやアレンジレシピを日々発信しています。

期間中、キャンペーン記事への「いいね!」、およびアカウントをフォローしてい

ただいた方の中から抽選で5名様にエコープマーク品ギフトセットをプレゼントします。

この機会にぜひ、当アカウントをご覧いただき「いいね!&フォロー」をお願いします。

エコープマーク品
公式Instagramは
こちら



※画像はイメージです

毎週土曜日13時~ TOKYO FM系列38局ネット

全農 ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN リスナープレゼント

11月9日の放送は、「JA全農ITTF卓球チームワールドカップ団体戦2019 TOKYO」会場の東京体育館から生放送!

今回のプレゼントは、卓球女子日本代表で全農所属の石川佳純選手が監修した国産の牛肉を贅沢に使用したオリジナル牛丼と、石川佳純パックご飯をセットにして3名様にプレゼント(大会会場で先行販売予定)。

また、JAタウンギフトカード4500円分を1名様にプレゼントします。【広報・調査部】



応募は番組ホームページで受付中です。



応募締め切りは11月9日の放送でランキング1位の曲が発表されるまでです。

「石川選手牛丼」「石川選手パックご飯」はJAタウンで11月下旬ご購入可能予定です。

ショップ サイトはこちら → 全国農協食品(株)「健農健食ネット」



JAタウン | 検索
クリック

博多うまかショップ (JA全農ふくれん)



JAタウンは
こちらから



★数量限定★キウイ 博多甘うい
(赤秀4kg、20玉入り).....4690円

全農ふくれん「博多うまかショップ」からご紹介するのは、福岡県限定で生産される新品種のキウイフルーツ「博多甘うい」です。

「博多甘うい」は一般的な緑色のキウイフルーツより糖度が高く、酸っぱさが少ない、甘みの強いキウイフルーツ。収穫後、温度管理された部屋で果実を熟成させる「追熟」と呼ばれる処理を行い、ぐっと甘みを高めた熟れごろの果実を発送します。

今回は数量限定で販売していますので、この機会にぜひご賞味ください。また「博多うまかショップ」では、「博多あまおう」をはじめとした旬の果物や加工品など、「福岡の美味しいもの」をギュッとそろえて販売しております! ぜひ、「福岡の美味しい」をご自宅やご友人、大切な人への贈り物としてご利用ください。

JA全農のインターネットショッピングモール ▶ご注文は <http://www.ja-town.com>
▶お問い合わせは shop@ja-town1.com

※本誌を通じていただいた注文などで取得した個人情報は、商品等の発送にのみ使用します。